

伝統工芸の技 家電で継承

松本のマクセルイズミ コラボ展開

中国進出県内企業

まとめ
業数
ク調べ



2 24
業が1571社、撤退企業が1243社に上った。

つた。全国では新規の進出企業を拡大した反スパイ法の改正をめぐり、収支が赤字に陥り、経営が厳しくなっている。

諸市に小諸ワイナリーがある。マンズワイン（東京）、チー史さんは「一生のミレナ



「奈良井曲物」を取り入れた毛玉取り器を紹介する榎本社長（左）と小島社長



木目を生かした毛玉取り器

第1弾は「奈良井曲物」×毛玉取り器

家電製造などのマクセルイズミ（松本市）は、伝統工芸とコラボレーションした製品を展開するプロジェクト「MONODZUKURI GOES ON（モノヅクリ・ゴウス・オン）」を始動した。5日、松本市の信毎メディアガーデンで開いた新製品発表会で明らかにした。第1弾として、塩尻市奈良井に伝わる「奈良井曲物」を取り入れた電動毛玉取り器を発売した。

榎本直人社長は「SDGs 動きを深め、広げたい」とプロジェクトの狙いを説明。刃の交換が5年間不要なシェーバーの開発など持続可能なものづくりをこれまでも続けてきたとし、「伝統工芸を守り、継承していくために新たなテーマを掲げた」と述べた。

新商品は「IZUMI Lint Remover Magewappa（イズミ・リントリムマーバー・まげわっぱ）」。

薄い木の板を曲げた筒状の曲げ物に機械が入っており、充電して使う。重さは166g。木曽産のヒノキとサワラを使用した。榎本社長は「使わない際も、部屋のインテリアとして空間を華やかにできると思う」とアピールした。

小諸のワイン × 東御のチーズ 高評価の味わい 組み合わせ



イベントでペアリングするワインと

楽しむワインと

佐久のナルコーム 技

都内精密機器企業を

歯科用医療機器開発・製造 佐久市は5日、精密機器など製造のヤマト製作所（東京）を完全子会社化し、野の製品を手い技術力を前医療機器など

曲げ物部分を手がけた伝統工芸士で、小坂屋漆器店（塩尻市）の小島貴幸社長は「曲げ物作りでは3ミまで誤差が許容されるが、今回は0・05ミまでしか許されず、最初はがくせん」と苦勞を語った。一方で「新しい仕事が生まれ、この仕事を希望する人の受け皿になる」と述べ、伝統工芸の次世代への継承に期待していた。

毛玉取り器は4万4千円で、マクセルイズミのオンラインストアで販売。松本市のふるさと納税返礼品にすることも計画している。

第2弾以降の商品も考えている。榎本社長は「長野県には良い伝統工芸品が多くある。地域に根付いた品とのコラボを続けていきたい」と話した。

軽井沢マリOTTホテル 森一馬さんは（北佐久郡軽井沢町）は8日、10月20日の隔週日曜日に、ワインとチーズを組み合わせ、すっきりと飲

て味わう「ペアリング」を楽

しむイベントを展開する。小アトリエ・ド

のチーズ製造

マンズワイン（東京）、チー

史さんは「一生

のミレナ